

1 個人経営体（漁船漁業）

1 経営体当たり漁労収入は929万円で、漁獲量は減少したものの、価格の上昇などから、前年に比べて7.4%増加した。

一方、漁労支出は641万円で、油費が減少したものの、雇用労賃が増加したことなどから、前年に比べて0.3%増加した。

この結果、漁労収入から漁労支出を差し引いた漁労所得は288万円となり、前年に比べて27.7%増加した。

図1 個人経営体（漁船漁業）の漁労支出の構成割合

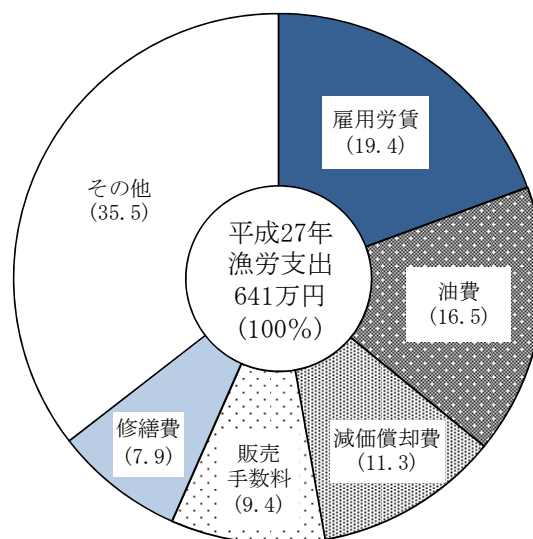


表1 個人経営体（漁船漁業：1経営体当たり）の経営収支

区分	平成26年	27	対前年差	対前年増減率
	千円	千円	千円	%
漁労収入	8,647	9,291	644	7.4
漁労支出	6,393	6,412	19	0.3
うち雇用労賃	1,166	1,246	80	6.9
油費	1,320	1,061	△ 259	△ 19.6
販売手数料	537	600	63	11.7
修繕費	477	504	27	5.7
減価償却費	731	725	△ 6	△ 0.8
漁労所得	2,254	2,879	625	27.7
補助・補償金（漁業）	682	529	△ 153	△ 22.4
漁獲量（kg）	19,243	18,279	△ 964	△ 5.0

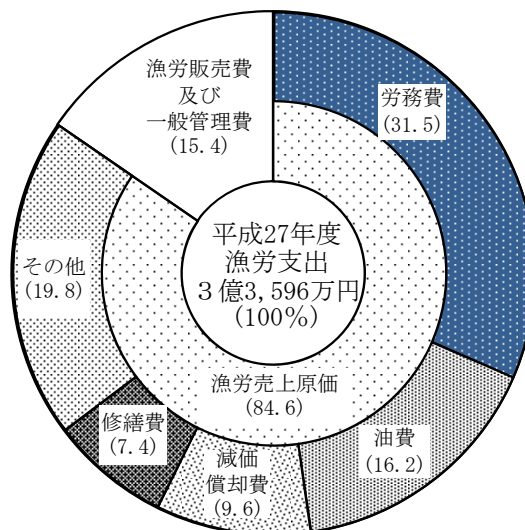
2 会社経営体（漁船漁業）

1 経営体当たり漁労売上高は3億2,770万円で、漁獲量の増加などから、前年に比べて14.7%増加した。

一方、漁労支出は3億3,596万円で、油費が減少したものの、労務費が増加したことなどから、前年に比べて10.0%増加した。

この結果、漁労売上高から漁労支出を差し引いた漁労利益はマイナス826万円となり、前年に比べて1,125万円マイナス幅が縮小した。

図2 会社経営体（漁船漁業）の漁労支出の構成割合



注：割合の計が100%とならないのは、四捨五入によるものである。

表2 会社経営体（漁船漁業：1経営体当たり）の経営収支

区 分	平成26年度	27	対前年差	対前年増減率
	千円	千円	千円	%
漁労売上高	285,787	327,699	41,912	14.7
漁労支出 (①+②)	305,295	335,955	30,660	10.0
漁労売上原価 ①	261,011	284,052	23,041	8.8
うち 労務費	92,981	105,940	12,959	13.9
油費	60,854	54,299	△ 6,555	△ 10.8
減価償却費	25,387	32,390	7,003	27.6
修繕費	22,392	24,873	2,481	11.1
漁労販売費及び一般管理費 ②	44,284	51,903	7,619	17.2
漁労利益	△ 19,508	△ 8,256	11,252	nc
漁労外利益	11,752	18,672	6,920	58.9
営業利益	△ 7,756	10,416	18,172	nc
営業外収益	21,725	20,307	△ 1,418	△ 6.5
営業外費用	4,573	3,486	△ 1,087	△ 23.8
経常利益	9,396	27,237	17,841	189.9
漁獲量 (t)	1,397	1,788	391	28.0